

(5) 「地域包括ケアシステム構築」に関して

各県とも縦割り行政の中で試行錯誤している。「行政の中の縦割りはどうしてもできないので、医師会が横ぐしをさすことで共有化できるのではないか」という声があり、確かにその通りだと感じた。

私も担当理事として様々な会議に出席しており、ジレンマを感じていたが、「医師会だからこそ横ぐしをさせる」と腹をくくって内容を整理していくことが大切だと感じた。

(6) 「介護施設における ACP」に関して

単なる DNAR の問題ではなく、どのように人生を過ごしていくかという文化の醸成が大切で、トリプル改定の医療介護連携の一つのポイントとなっていると今村常任理事から報告があった。一般市民、病院、在宅、施設等、それぞれ立場が異なるとみている景色も異なってくる。共通言語で語れるような仕組みと研修を続けていきたい。



お 知 ら せ

沖縄県文化観光スポーツ部観光振興課からのお知らせ

おきなわ医療通訳サポートセンター
について

沖縄県では、外国人観光客の医療問題に対応すべく、多言語コールセンター（名称：おきなわ医療通訳サポートセンター）を開設し、医療機関向け①電話・映像医療通訳②簡易翻訳サービス③インバウンド対応相談窓口をすべて無償で実施しております。

各医療機関におかれましては、是非、有効利用下さいますようご案内申し上げます。

【問い合わせ先】
「おきなわ医療通訳サポートセンター」
医療通訳サービス運営事務局(受託事業者：メディフォン株式会社)
☎ 0570-001-003

無料

24時間365日対応



① 電話・映像医療通訳サービス (18カ国語対応)

0570-050-232

② 簡易翻訳サービス (20カ国語対応)

okinawa_mi@okinawa-kanko.com

9時～17時・平日

③ インバウンド対応相談窓口

info@okinawasoudan.com
0570-050-233



←詳細はこちらからご覧ください
<https://www.pref.okinawa.jp/site/bunka-sports/kankoshinko/ukeire/iryoutuyakukorusentar.html>